

つがゆき隣保館だより

5月号

都賀行隣保館

TEL (82) 2679
FAX (74) 2121

プチっと人権講座

『多様性』についてもう一度

今年のゴールデンウィーク期間中は各地の人出もコロナ前の盛況を取り戻し、賑わっていたようです。期間中の大きなニュースの一つは石川能登半島の大地震でしたが、その一方、イギリス国王の戴冠式が世界的なニュースとしてテレビから流れていました。今回の戴冠式のテレビニュースの中で「多様性を考えて」というフレーズが盛んに聞こえてきました。今回の戴冠式は「多様性を尊重して」、キリスト教の人々だけではなく、あらゆる宗派の人々が招待されているとの報道でした。世界の典型的な王室のニュースでも「多様性」という言葉が使われることは隔世の感があります。それだけ、「多様性」という言葉が一般的なものになった証拠でしょうか。

この欄においても「多様性」という言葉は何回も使用しています。

改めて、今月は「多様性」について考えてみたいと思います。多様性とはごく簡単に言うところ「幅広く性質の異なる集団が存在すること」と言われます。

ここでは人権を考える場合での「多様性」について少し、考えてみたいと思います。

社会には障害のある人、ない人、男性、女性、性的マイノリティ等々、色々な人たちがいます。言うまでもないことですが、私たちは成長していく中で、それぞれ自分の家庭、地域で色々な習慣などを身に付けていきます。その身に付けるものは人によって様々です。同じではありません。それは自分の「常識・当たり前」となっていくます。そして、やがてはその自分の「常識・当たり前」を頑固に振り回すようになり、周囲とトラブルが生じがちです。自分の「常識・当たり前」は永く自分の中に宿っているものなので、当然かもしれません。

しかし、社会は自分と同じ価値観を持つ人だけで構成されているわけではありません。自分の「常識・当たり前」は「唯一無二」のものではありません。

改めて「人間はそれぞれが違うのは当然と思い、その違いを認め、お互いの価値観を尊重しあう」ことが大事ではないでしょうか。そうすることは「一人ひとりが大事にされる社会」になり、「住みよい暮らしやすい地域」になっていくのではないのでしょうか。

以上、そんなことを思いながらイギリス国王の戴冠式のニュースも見ていました。

相談事業

自分のこと、家族のこと、ご近所のことなど...悩みごとはありませんか。「人には言えない」でも誰かに聞いてほしい!!「どこへ相談すればいいの?」と思われるなら隣保館へご相談ください。不安に寄り添い、問題解決のためのお手伝いをします。他の機関とも連携していますので、安心してお越しください。訪問相談や電話でのご相談も受け付けております。



令和5年度 都賀行隣保館活動、開始しました!!

4月28日、人権啓発講座の開講式を行い、石見銀山資料館館長の仲野義文さんに講演をしていただきました。地域によって差別の実態は多様であり違うこと、地域の歴史を知り、正しい知識を持って学んでいくことの大切さなど、たくさんの方の心を教えていただきました。



神田スマイルフラワーパーク 花植え予告

日時：5月22日(月) 8時半
場所：高梨団地集会所周辺花壇



大和小5・6年生(19名)が自分たちで考えたデザインをもとに花植えをします。子どもたちと一緒に花壇作りをしていただける方は、ご協力いただければと思いますので、ぜひご参加ください。様子見だけという方も大歓迎です!!

6月の予定

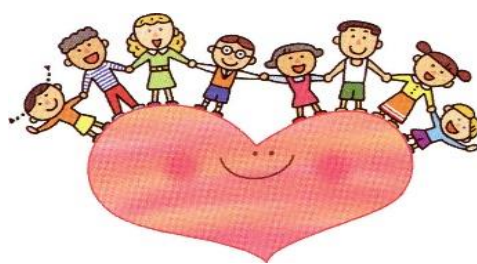
- 1日(木) 神楽面作り教室
- 5日(月) スマホ教室
- 7日(水) 水玉長寿クラブ
- 8日(木) ニコニコ健康教室
俳句教室(和室)
喜楽会
- 14日(水) 絵手紙ボランティア
- 17日(土) 習字教室
- 19日(月) あみものクラブ
- 21日(水) フラワーアレンジメント教室
- 22日(木) ニコニコ健康教室
森林教室
- 23日(金) 切り絵教室



啓発

教室の前のミニ講座

今年度から、教室の前に受講生の皆さんにミニ人権学習をしていただきます。人権に対する理解を深めていただければと思いますので、教室の前のお時間をお付き合いください。



デザイン決めの様子

大和小学校5・6年生(19名)がフラワーパーク(春の花植え5/22)のデザインを考えました。6つのグループに分かれて話し合い、それぞれデザインをまとめました。協力しながら意見を認め合いながら考え、発表していました。今年度はどんなデザインになるでしょうか?!

